

記念講演

「ウクライナろう者避難民が

日本に在住して」

ウクライナに何が起きたのか？



Що сталося з Україною?

第46回 みみの日 記念大会

式典・記念講演・アトラクション（デフスポーツ）

2024年3月3日（日）
13時～16時30分
（受付12時20分～）

場所
大阪市立阿倍野区民センター

参加協力券

- ▼おとな 2,000円
（当日券 2,500円）
- ▼なかま・盲ろう者
こども 1,000円

福引
あります

主催：公益社団法人 大阪聴力障害者協会

【後援】大阪府 大阪府教育委員会 大阪市 大阪市教育委員会 社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会 社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会
社会福祉法人 大阪障害者自立支援協会 社会福祉法人 大阪聴覚障害者福祉会 在日ウクライナ大使館（いずれも予定）
【協力】大阪府立中央聴覚支援学校 大阪府立生野聴覚支援学校 大阪府立堺聴覚支援学校 大阪府立だいせん聴覚高等支援学校
大阪手話通訳問題研究会 大阪手話サークル連絡会 阿倍野区聴言障がい者協会（いずれも予定）

キーウ市在住。

刺繍 30 年、旅行ガイド業 13 年。

孤児や恵まれない子どもたちのためにウクライナの聾学校にテレビを送ったりするなどボランティア活動に精力している。

2022 年 2 月、ロシア侵攻によりイタリアにて避難生活を経て、5 月より日本で避難生活。

ボズコ・ボロジミール



吹野昌幸

群馬県みどり市在住。

東日本大震災の復興支援ボランティア、団長として上州ろうあ太鼓グループのロシア派遣の引率、「上州ろうあ物語」映画制作のプロデューサー兼監督、聾啞史研究会メンバーとしてろうあ歴史の研究 ... 等々。今、「ウクライナろう者避難民支援チーム」リーダーとして社会貢献活動を積極的に行っている。

アトラクション (デフスポーツ)

2022 年 9 月 10 日、オーストリアで開催された国際ろう者スポーツ委員会 (ICSD) 総会にて、第 25 回夏季デフリンピックを日本で開催することを正式に決定しました。日本では初めての開催であり、また 1924 年にパリで第 1 回デフリンピックが開催されてから 100 周年の節目となる大会になります。第 25 回夏季デフリンピックは、2025 年 11 月 15 日から 26 日までの期間、東京を中心に、福島県、静岡県で 21 競技が実施されます。

2023 年 9 月 3 日、国内で唯一の聴覚障害者・視覚障害者のための国立大学である筑波技術大学の学生が人々の繋がりを意味する「輪」、デフコミュニティの代表的なシンボルである「手」などイメージでデザインした大会エンブレムが決定しました。

みなさんで、デフリンピックの認知度を上げる、聞こえない子どもたちへスポーツへの夢を与えるためにも、デフスポーツの発展とともにデフスポーツを通して共生社会を創っていきましょう。アトラクション内容は当日までお楽しみにしてください。

【参加資格】 下記団体の会員であること

公益社団法人大阪聴力障害者協会

大阪手話サークル連絡会

大阪手話通訳問題研究会

手話講習会受講生

※車いすを利用の方、盲ろう者通訳・介護者を利用の方は、協力券購入時に申し入れをお願いします。

【お問合せ先】公益社団法人 大阪聴力障害者協会

☎537-0025 大阪市東成区中道 1-3-59

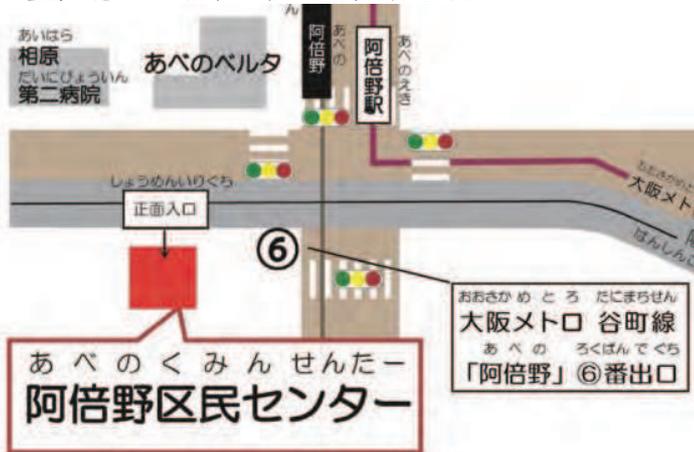
大阪府立福祉情報コミュニケーションセンター 3 階

聴覚障がい者支援センター (手話)

FAX 06-6748-0383 電話 06-6748-0380

Email rouosaka@yo.rim.or.jp

会場へのアクセス方法



大阪メトロ谷町線「阿倍野」駅⑥号出口

阪堺電車上町線「阿倍野」駅

大阪メトロ御堂筋線・JR「天王寺」駅

近鉄南大阪線「大阪阿部野橋」駅